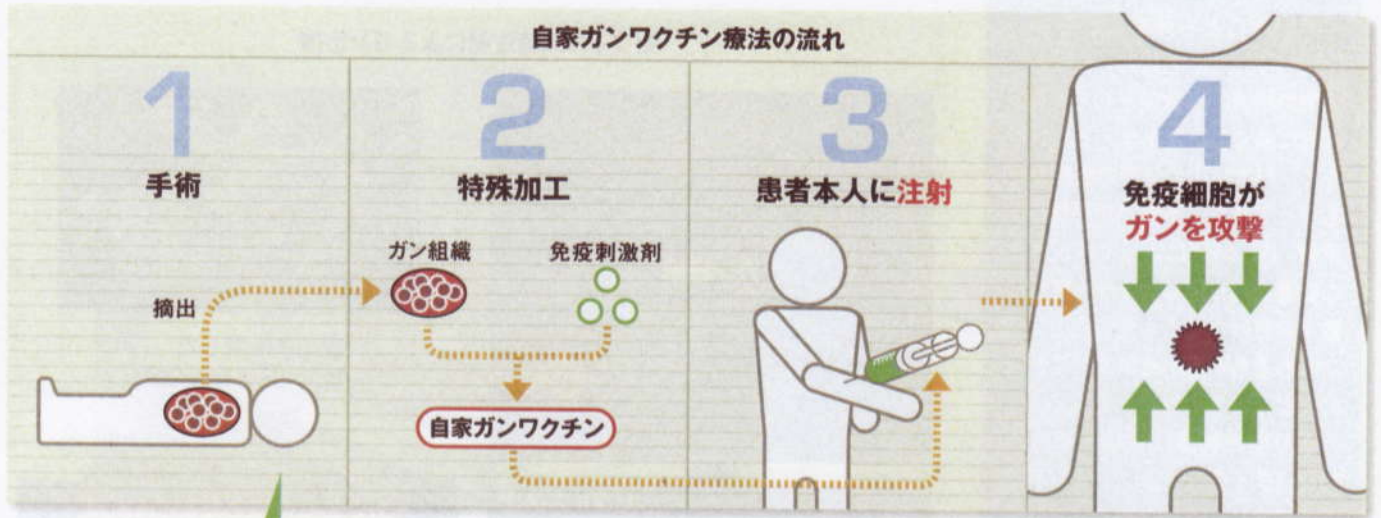


## 免疫療法 手術後の再発・転移を防ぐ

### セルメディシン ●自家ワクチン

自家ガンワクチン療法の流れ



がんが濃い

手術で取り出したガン組織をホルマリン固定して完全に殺した後、その組織断片を微粉砕して免疫刺激剤を混ぜ、特殊加工し、ワクチンをつくる。そのワクチンを2週間に1度、計3回、注射する。ワクチン接種により、体内の免疫細胞を活性、増殖させてガンの再発や転移を抑制する仕組み。微細な残存ガンの治療にも応用できる

ロードマップ

セルメディシンは理化学研究所発のベンチャー。33施設の提携医療機関などにより、すでに600例以上の投与実績があり、肝臓ガンや脳腫瘍では、統計学的に一定の根拠があるというデータが得られている。医師の裁量の下で行なわれる自由診療で、健康保険が使えない。価格は140万～150万円前後。提携医療機関は徐々に増やす方針